

市川市及び葛飾区の相互交流に関する確認書

市川市（以下「甲」という。）と葛飾区（以下「乙」という。）は、相互交流の推進に関して、以下のとおり確認書を取り交わす。

甲と乙は、水辺環境や自然に恵まれた人口40万人超の都市で、共に江戸川に接し、JR総武線、京成線及び北総線の3路線が通り、自治体としての規模や立地状況、交通等、様々な繋がりや共通点がある。

そこで、災害時における相互応援をはじめ、甲乙住民の相互理解や地域の活性化などを目的とした「(仮称)市川市と葛飾区の相互交流に関する包括協定書」を締結することとし、甲乙の更なる発展に向けて、防災、文化、観光等の各分野において連携を図るとともに、相互に協力していくことを確認する。

この確認書締結の証として、本書2通を作成し、それぞれ署名の上、甲、乙その1通を保有するものとする。

平成24年5月9日

甲 千葉県市川市八幡一丁目1番1号
市川市
代表者 市長

大久保 博

乙 東京都葛飾区立石五丁目13番1号
葛飾区
代表者 区長

青木克徳